

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

大阪市立横堤小	学校	児童数	82
---------	----	-----	----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	17.52	18.28	29.72	37.55	49.81	9.45	153.24	20.76	51.57
女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.57	15.86	35.21	34.61	33.62	10.12	132.23	11.56	49.42

### 結果の概要

- ・体力合計点が、男子は53.02と1.97ポイント、女子も53.97で4.55ポイント全国平均を上回った。
- ・「運動やスポーツが好き」と肯定的に答える割合は男子で91.2と全国平均を2.2ポイント下回り、女子は60.0と全国平均を25.8ポイントも下回る結果であった。
- ・「1週間の総運動時間数60分未満」の児童の割合は男子で6.2で全国平均より3.6ポイント下回り、女子で48.4と全国平均を31.1ポイント上回った。女子の運動嫌い、運動しない児童がとて多いことがうかがえたが、体力合計点のポイントでは、全国平均を上回っていることから、運動ができないわけではないことがうかがえた。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校の取組み「横堤グラウンドスラムチャレンジカード」を生かしつつ、体育の授業だけでなく、休み時間も教員が率先して児童と関わってきたことが、体力合計点のポイントアップにつながる要因として考えられる。また、本校子ども会を中心に行っているソフトボールやキックベースボール、サッカーなどに参加している児童は、週に2～4回ほど運動をする機会を得ていることも要因として考えられる。

帰宅してからのデジタル端末に触れる時間の増加に伴い、特に女子では運動から遠ざかる傾向にある。そのため、学校にいる時間だけでもできるだけ外遊びや体育の授業を通して、運動する時間の確保に努め、運動嫌いをつくらないようにしていきたい。そのためには、今後とも大人が率先して児童たちと積極的に関わっていくことが重要だと考えられる。